

記者会見 市長挨拶(3月定例会) 令和5年2月10日(金)15:00～

各記者の皆様におかれましては、ご多忙のところご出席を賜り、誠にありがとうございます。それでは、3月定例会の日程及び、主な議案の内容について、ご説明いたします。まず、会期は、来週2月17日から、3月22日までの34日間の予定です。

次に、令和5年度当初予算につきまして、お手元の資料「令和5年度予算(案)のポイント」にそってご説明します。

まず、一般会計の予算規模は、過去最大の734億6千万円で、対前年度比5.5%の増となっております。

令和5年度の予算編成にあたりましては、「3つの基本方針」に基づき、市制施行65周年の節目を迎え、記念式典を開催するほか、本市が掲げる『みんなでつくる みんなが輝くまち あげお』を実現していくため「政策企画提案制度」を再開し、ポストコロナ社会への対応や、激甚化する災害などの課題に継続的に取り組みつつ、SDGsを踏まえた将来的な課題にも対応するべく、予算編成いたしました。

「政策企画提案制度」につきましては、各担当部からのプレゼンで選ばれた『高齢者優待カード事業』や、『窓口でのキャッシュレス決済導入事業』、『上尾の摘田・畑作用具展示施設整備事業』など、8件の事業を採択し、市民が夢を持てる事業を展開してまいります。

また、防災・減災対策の充実と強化を図るため、4月から、伊奈町との消防広域化を実施し、消防力の強化を図り、市民の安心・安全を守ってまいります。

子育て・教育環境につきましては、「紅花保育園の一時公営化」をはじめ、「新規民間保育所の施設整備等への支援」を行います。

また、本市の特色である「若者相談窓口」を活かし、18歳未満の「ヤングケアラー」だけでなく、18歳以上の「若者ケアラー」まで含めた、県内初となる相談・支援体制を構築してまいります。さらに、現在、全国初となるヤングケアラーから若者ケアラーまでを対象とした支援条例の早期制定を目指しているところでございます。

そして、「学校施設更新計画の推進」や、「民間スイミングスクールを活用した水泳授業の実施」、「中学校部活動指導員の導入」にかかる費用などを計上し、子育て・教育環境をさらに充実させてまいります。

さらに、今月8日には県知事からの許可が下りましたことから、新たに「上尾伊奈資源循環組合」を設立し、伊奈町と協力して、令和15年の「新・ごみ処理施設」稼働に向けて本格的にスタートします。そのほかにも、家庭用蓄電池システムを新たに助成対象に追加した「省エネ対策推進奨励金」や、「公共施設のLED化」など、地球温暖化対策の促進を図ってまいります。

また、超高齢化社会も見据え、「上尾市スポーツ健康都市宣言」に係る、新たな事業について、「スポーツ健康都市」にふさわしい、継続的な事業を展開するため、全庁をあげて取り組んでまいります。

そのほか、条例の制定と併せて、犯罪被害者の方へ支援を行うための「犯罪被害者等見舞金制度の創設」など、市民が安心して元気に発展しつづける街づくりを推進してまいります。

最後に、公共施設マネジメントの推進を図るため、「総合福祉センターの大規模改修」や、「UDトラックス上尾スタジアムのスコアボードの改修」、「戸崎公園北側 未整備箇所の基本計画策定」などを実施してまいります。

私からは以上でございますが、議案並びに諸報告については、担当部長から説明いたしますので、よろしくお願い申し上げます。